

努力⇒成果⇒自信の好循環：「俺には無理」ではない

経済学部経済学科 小原僚斗
(大阪府立 日根野高等学校出身)

上級キャリアコースで懸命に学び、人生で初めて第一志望を実現することができました。「俺には無理」、「私には関係のない話」と思っていないですか。実は、私も当初はそう考えていました。これまでの人生で一度もうまくいった例がない以上、これからも無理に決まっていると思込んでいたからです。それでも、上級キャリアコースに入ったのは、他のメンバーと同様に、自身を大きく変えてラストチャンスに賭けたいという思いがあったからに他なりません。

コースでは、1年次からハイレベルなミクロ・マクロ経済学を学習します。さらに、月に数回のペースでテストが実施され、メンバー全員の点数と順位が公開されます。また、受講態度に対する指導も厳しく、私語や居眠りをした者には直ちに退席が命じられます。くわえて、メンバーのほぼ全員が、放課後や長期休暇中に実施される課外特別講義にも参加します。これまでに経験したことのない緊張感あふれる環境に置かれていましたが、本気で学問に取り組むチャンスはもうここしかないと考え、やる気・意欲に満ちたコースの仲間と共に勉強会を企画し、毎日図書館の閉館時間まで勉強し、学習の習慣化に努めました。コースには優秀な先輩もたくさんいるのですが、彼らとの議論・情報共有も大変効果的でした。結果、コースのテストでは1位を何度も実現し、常時10位以内を維持することができました。そして、いつしか自分に自信が持てるようになってきていたのです。振り返れば、こんな経験も人生で初めてだったかもしれません。

自信を手に入れた私は、メンバーと一丸となって ERE(コース HP 参照)に挑戦し、個人成績 A(偏差値 60 以上相当)を実現できたのみならず、大学対抗戦では全国第 1 位の快挙を実現することもできました。上級キャリアコースでは、これまでに輝かしい実績が残されていますが、全国第 1 位は初めてとなります。また、就活においても、関関同立をはじめとした上位校のライバルたちと対等以上に渡り合うことができたと自負していますが、背景にはこれまでに培われた自信があったことはいまでもありません。最終的には、志望していた業界の大手 2 社から内定を獲得することができました。

自分の大学生活は、大成功であったと思います。4年間で人生が劇的に変わりました。その要因を一言で表すなら、「努力⇒成果⇒自信⇒努力・・・」という好循環といえるでしょう。そして皆さんにも、この好循環を手に入れるチャンスはあるのです。上級キャリアコースに入るという、初めの一步を踏み出せばよいのです。ただし、仲間と助け合いながら 4 年間勉強最優先で努力し続けるという固い決意がないのであれば、入ってはいけません。他のメンバーの迷惑になるだけです。でも、覚悟の上、人生のラストチャンスに賭けるつもりなら、絶対に入るべきでしょう。4年後には、輝かしい将来が待っているはずですよ。